

アワイチ



- 淡路島の豊富な観光資源を活かしたサイクルツーリズムを推進し、地域の活性化につなげるため、「淡路地域モデルルート推進協議会」を平成31年3月に設置、活動中。
- ナショナルサイクルルート指定を目指し、ハード・ソフト両面からサイクリング環境向上に取り組む。
 - ・走行環境整備やサイクリストの受入環境の充実、情報発信の強化等を連携して実施
 - ・メンバー(道路管理者、観光関係者、交通事業者、サイクリスト団体)

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○ 安全・快適に走行できるサイクリング環境の整備

- ・矢羽根型路面表示、自転車ピクトグラムの設置(2019年度より整備)
- ・自転車通行空間の計画的な整備(2019年度より整備)
- ・自転車ネットワーク計画に基づく整備
- ・幅員狭小区間における路肩拡幅整備



(矢羽根型路面表示) (距離標) (案内標識)(路面表示)

○ 迷わずに走行できる環境の整備

- ・ルート案内標識及び路面表示の整備
- 距離標(5km毎)【整備済】
- 案内標識【整備済】
- 路面表示【整備済】

サイクルツーリズム推進のための取組

○ 快適な休憩箇所・宿泊施設の整備

- ・道の駅等にサイクリストが必要とする機能を備えたサイクルステーションを整備(概ね20kmごと)【整備済】

- ・交通拠点、休憩箇所、飲食施設等にサイクルラックを整備【整備済】
- ・サイクリストが必要とする機能を備えた宿泊施設の確保(概ね60kmごと)【実施済】

○ 多様な交通手段の確保、トラブルに対応できる環境の整備

- ・公共交通機関(旅客船、高速バス、路線バス、コミュニティバス)への自転車積載
- 旅客船(明石港⇄岩屋港)、高速バス(南あわじ市～鳴門市)【実施済】
- 高速バス(神戸・大阪方面)、路線バス、コミュニティバス
- ・工具や空気入れの無料貸し出し、自転車修理や自転車回送サービスの提供【実施済】

○ 地域の魅力を満喫し、地域振興に寄与するイベントの開催

- ・「淡路島ロングライド150(淡路島を一周するサイクリングイベント)」の継続的な開催
- ・セルフガイドツアー用のマップ、ガイドブックの発行、飲食店・観光施設との連携

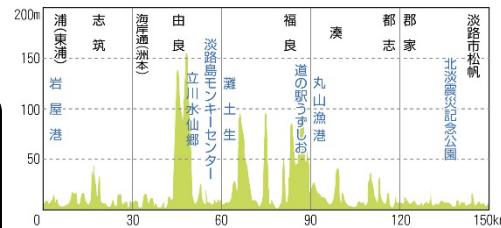
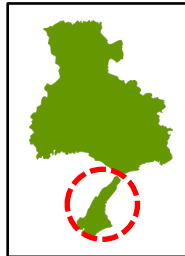
○ 情報発信の充実

- ・ホームページ、パンフレット、SNSの活用による情報発信の充実や多言語対応の実施



(サイクルラック設置状況) (サイクルバス) (サイクリスト向け宿泊施設) (サイクリングマップ、日英2カ国語)

アワイチ走行台数(洲本市小路谷:実測) 2万台/年【2019年度】
 目標 4万台/年【2023年度】
 (淡路市郡家 :実測) 3.5万台/年【2019年度】
 目標 7万台/年【2023年度】



コース概要
 延長 : 約150km
 最大標高差 : 156m
 獲得標高 : 約1,144m
 所要時間 : 約10時間



【凡例】
 モデルルート